

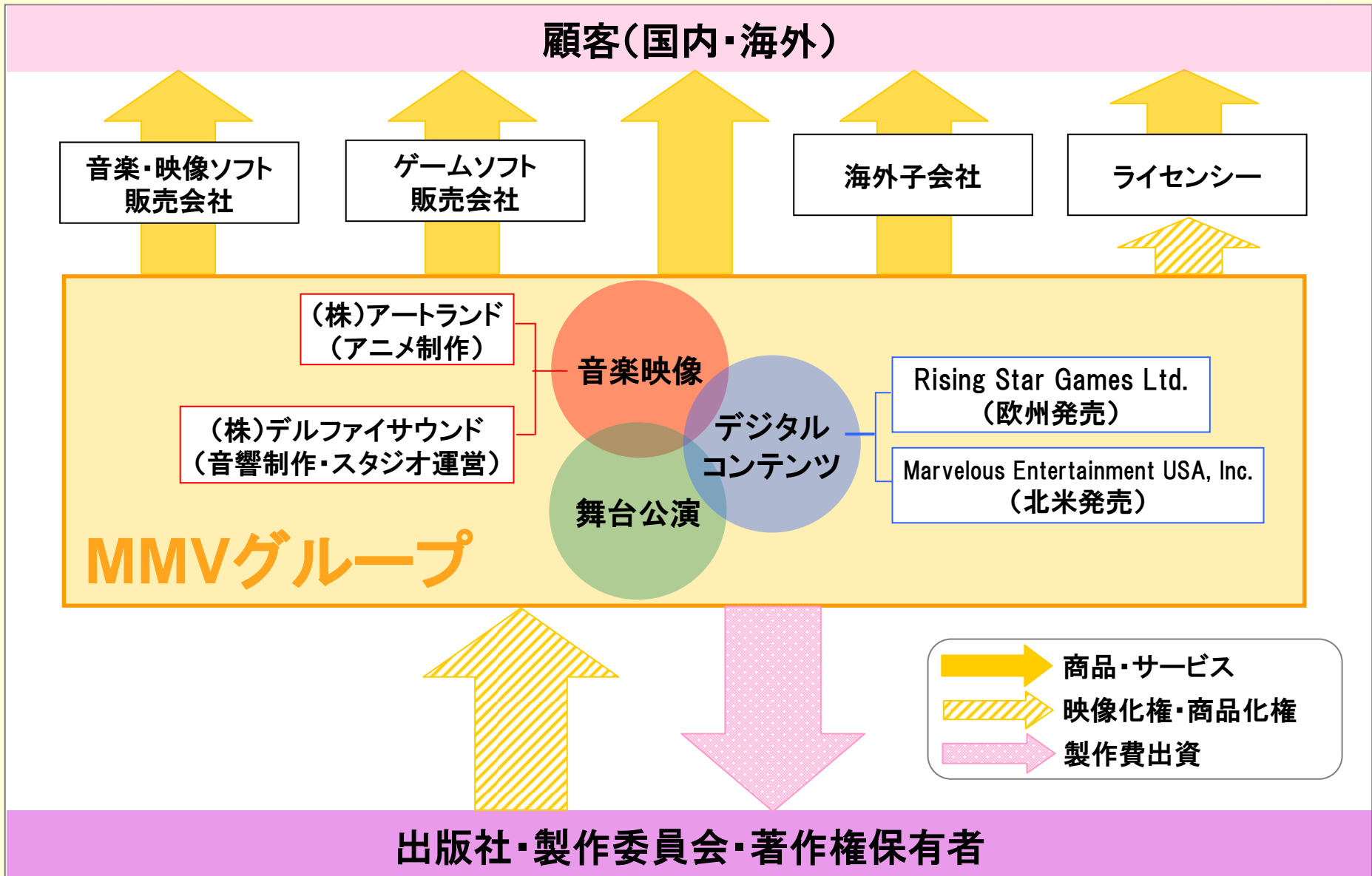
# 株式会社マーベラスエンターテイメント 2009年3月期 第2四半期決算説明会

2008年11月20日開催

東京証券取引所市場第二部  
証券コード:7844

# I. マーベラスグループの 事業展開

# I-1. マーベラスグループの事業展開



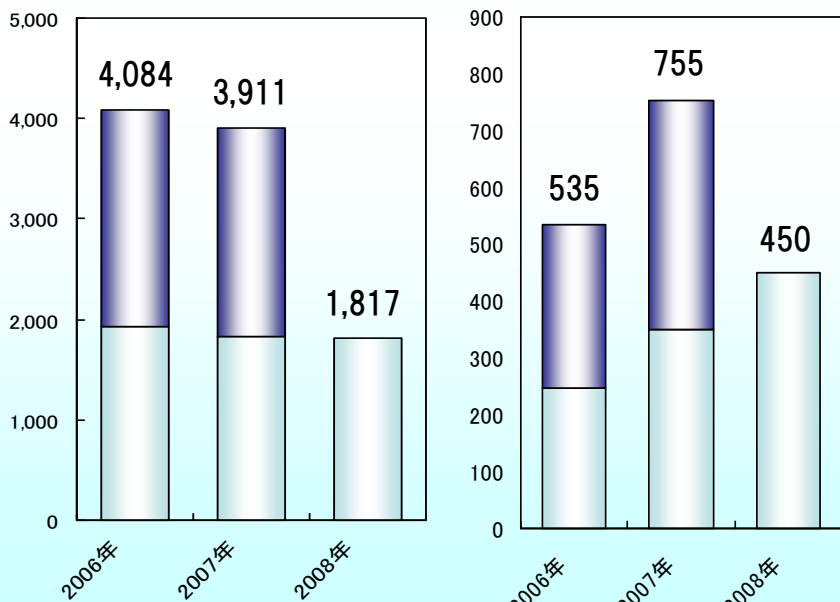
# I-2. 音楽映像業界の市場動向

## 市場動向の概況

- ・音楽市場⇒ソフト市場の縮小傾向に歯止めがかかる中、有料音楽配信市場も引き続き堅調な成長を示し、音楽市場全体では緩やかな拡大傾向
- ・映像市場⇒上半期実績では2004年をピークに下降傾向が続いており、レンタル用DVDは初めて前年同期割れになるなど厳しい環境にあるが、ブルーレイ(HD DVDを含む)の売上金額は前年同期比で倍増するなど新たな市場が形成されつつある

### 音楽

【音楽ソフト生産金額推移】 【有料音楽配信金額推移】

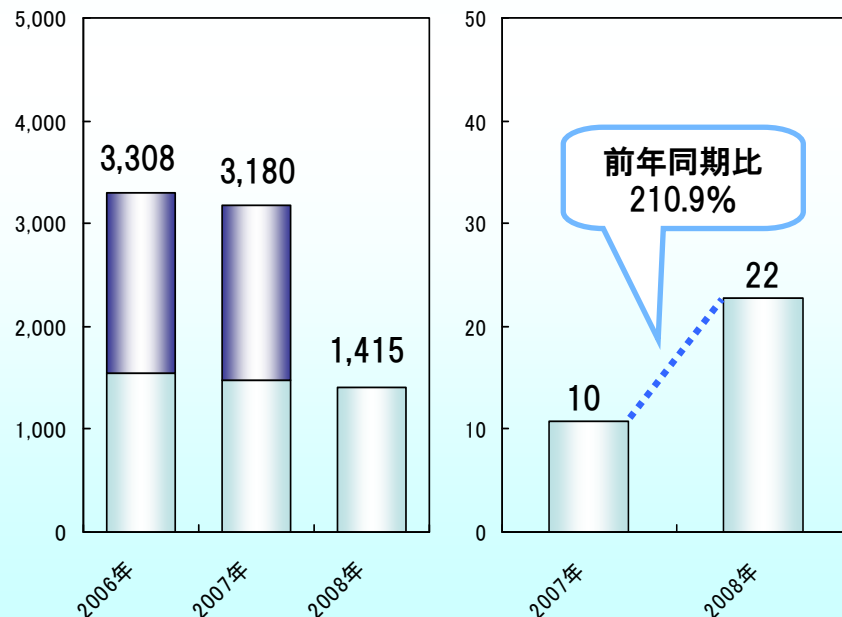


社団法人 日本レコード協会調べ

### 映像

■ 上半期(1~6月) ■ 下半期(7~12月)  
単位: 億円

【映像ソフト売上金額推移】 【ブルーレイ(HD DVD含)売上金額推移】



社団法人 日本映像ソフト協会調べ

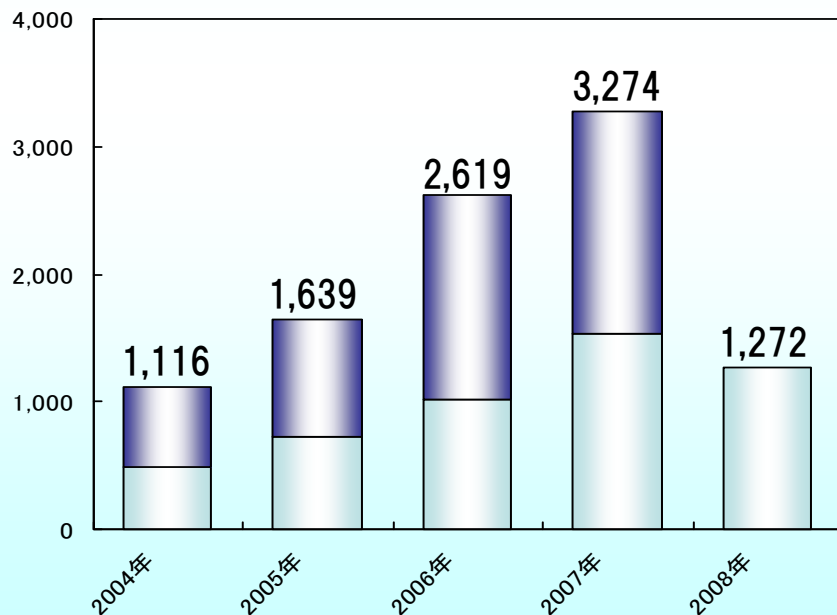
# I-3. 国内ゲーム業界の市場動向

## 市場動向の概況

- ・2008年1月～6月の国内ゲーム市場規模は、ハード市場が1,272億円(前年同期比17.2%減)、ソフト市場が1,621億円(前年同期比1.9%減)
- ・ハード市場は各機種種の普及が進んだこともあり前年を下回ったが、ソフト市場は前年並みの水準を維持、ミリオンタイトルも前年同期を上回る4本となる

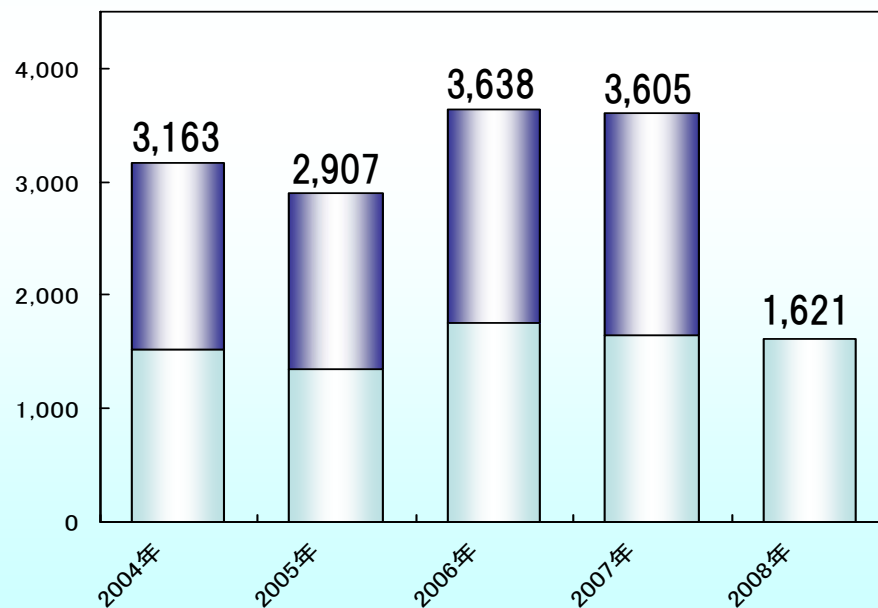
### ハード

【国内ハード市場規模推移】



### ソフト

【国内ソフト市場規模推移】

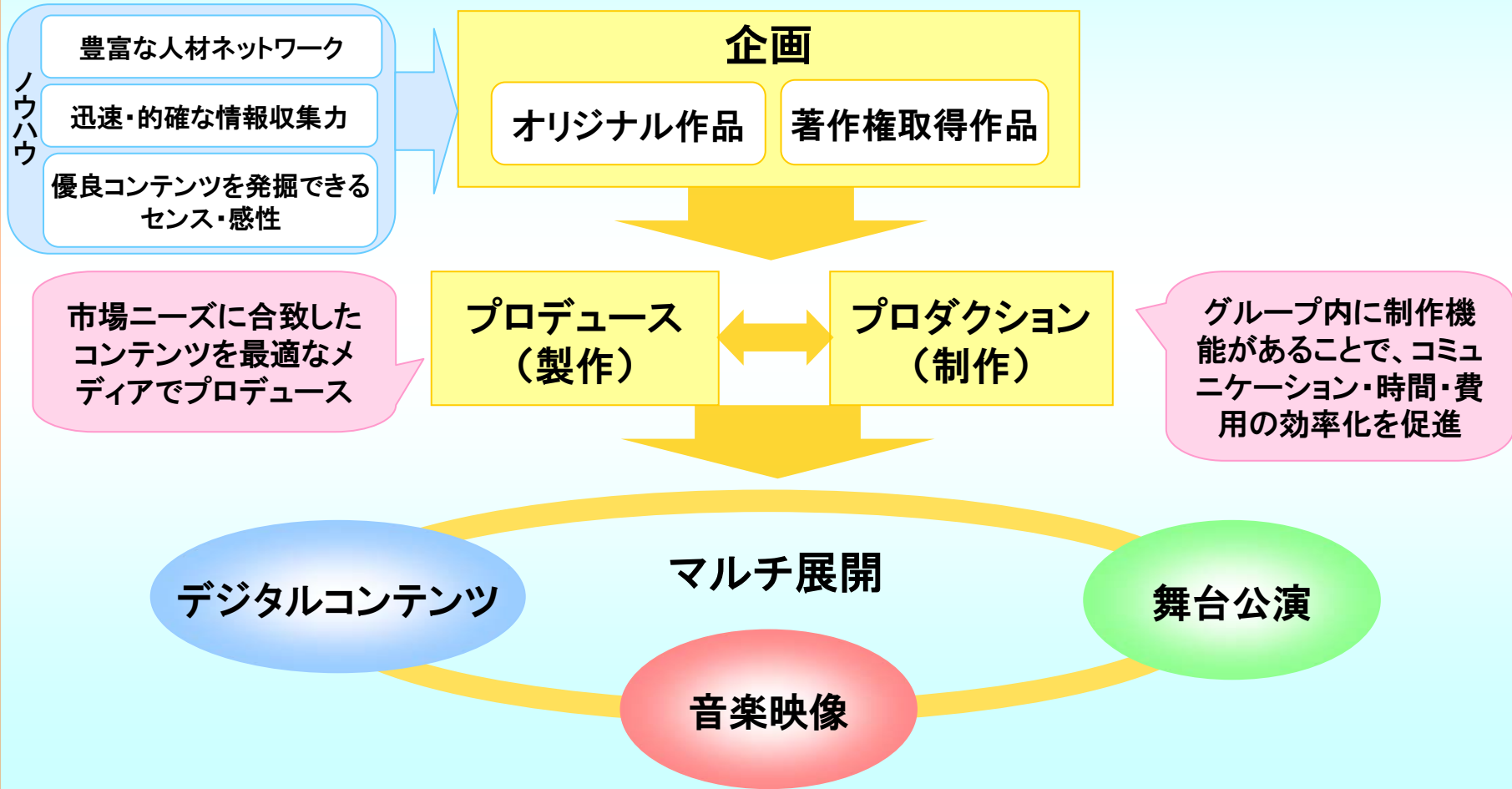


株式会社エンターブレイン調べ

# I-4. 当社の競争力①

## 「ワンソース・マルチユース」

——— 優良コンテンツのマルチ展開をプロデュース(製作)&プロダクション(制作) ———



## 「日・米・欧世界三極における自社発売体制」

2008年11月より米国子会社Marvelous Entertainment USA, Inc.が本格始動



2004年12月、英国に子会社を設立し欧州PAL地域での自社発売を開始  
⇒2008年3月期には売上高25億円規模と、当社デジタルコンテンツ事業の約40%を占めるまでに成長  
2008年5月、米国子会社と現地法人との業務提携を結び、北米地域における自社発売体制を確立  
⇒2008年10月に第1弾タイトル発売

世界三極自社発売体制を軸に中期的には当社デジタルコンテンツ事業の海外売上高比率を市場規模と同様の「日本:2、北米:4、欧州:4」へと高める。

## Ⅱ. 2009年3月期 第2四半期累計の業績



# Ⅱ-1. 2009年3月期 第2四半期累計の業績

(単位:百万円)

	08/3期 第2四半期 累計	09/3期 第2四半期累計			
		計画	実績	計画比 増減額	前年同期比 増減額
売上高	5,016	4,500	4,341	△159	△675
営業利益または営業損失(△)	△364	△500	△328	+172	+35
経常利益または経常損失(△)	△368	△530	△307	+223	+61
当期純利益または当期純損失(△)	518	△525	△237	+288	△756

## ポイント

＜前年同期比＞ 売上:減、営業利益・経常利益:改善、当期利益:減

- ・前期の第1四半期で事業譲渡したアミューズメント事業の売上が減少
- ・前期には同事業の譲渡益969百万円が特別利益に計上されていたため当期利益が減少
- ・デジタルコンテンツ事業において、前年同期のような旧作ゲームの大規模なリピート受注がなかったことにより減収となったが、プラットフォーム戦略の見直しにより採算性が改善

＜計画比＞ 売上:未達、利益:達成 上方修正

- ・販促の強化と最適なタイミングでの商品投下による販売の拡大を図り、国内・海外の主力タイトルの発売を戦略的に延期したため売上減少
- ・「家庭教師ヒットマンREBORN!」のヒットによるDVD受注、ロイヤリティ収入が増加
- ・「ミュージカル『テニスの王子様』DVD」が公演の拡大に伴い新作・旧作ともに好受注

## Ⅱ-2. 2009年3月期 第2四半期累計損益計算書

(単位:百万円)

	08/3期 第2四半期累計	09/3期 第2四半期累計	前年同期比 増減額
売上高	5,016	4,341	△675
売上原価	4,044	3,298	△746
販管費	1,336	1,371	+35
営業利益または営業損失(△)	△364	△328	+35
営業外損益	△3	21	+25
経常利益または経常損失(△)	△368	△307	+61
特別損益	955	20	△934
税引前当期利益または損失(△)	586	△286	△873
税引後当期利益または損失(△)	518	△237	△756

### ポイント

- ・アミューズメント事業譲渡に伴う売上減468百万円、売上原価減463百万円
- ・デジタルコンテンツ事業において、大規模な旧作リポートが減少するも新作の採算性が向上
- ・販管費は、宣伝費を圧縮したものの、内部統制費用や地代家賃等の管理費が増加
- ・営業外損益は、前期は為替差損が発生したが、今期は為替差益が発生
- ・前期はアミューズメント事業譲渡に伴う売却益969百万円を特別利益計上

## Ⅱ-3. セグメント別の構成比

(単位:百万円)

売上高	08/3期 第2四半期累計		09/3期 第2四半期累計		前年同期比 増減	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
音楽映像	1,912	38.1	1,788	41.1	△124	+3.0
デジタルコンテンツ	2,431	48.5	1,948	44.8	△483	△3.7
舞台公演	203	4.0	611	14.1	+408	+10.0
アミューズメント	468	9.3	0	0.0	△468	△9.3
事業合計	5,016	100.0	4,348	100.0	△668	—
消去または全社	△0.1	—	△6	—	△6	—
合計	5,016	—	4,341	—	△675	—

営業利益	08/3期 第2四半期累計		09/3期 第2四半期累計		前年同期比 増減	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
音楽映像	183	—	144	—	△38	—
デジタルコンテンツ	△299	—	△165	—	+133	—
舞台公演	38	—	73	—	+35	—
アミューズメント	5	—	0	—	△5	—
事業合計	△72	—	52	—	+125	—
消去または全社	△291	—	△381	—	△89	—
合計	△364	—	△328	—	+35	—

# Ⅱ-4. 2009年3月期 第2四半期累計貸借対照表

(単位:百万円)

	08/3期	08/9期	前期末比 増減額
流動資産	7,222	7,041	△180
固定資産	590	793	+203
資産合計	7,813	7,835	+22
流動負債	4,594	5,449	+855
固定負債	406	6	△400
負債合計	5,001	5,455	+454
純資産合計	2,812	2,379	△432

## ポイント

	08/3期	08/9期	前期末比 増減額
受取手形及び売掛金	2,179	1,422	△757
デジタルコンテンツ	2,385	3,007	+621
短期借入金	1,264	2,450	+1,185

### <流動資産:受取手形及び売掛金>

前期末に発売されたゲームソフトの売掛金収入の回収に伴う減少

### <流動資産:デジタルコンテンツ>

ゲームソフトの開発費を発売時までコンテンツとして計上、

ワールドワイドを視野に入れた大型タイトルの増加、開発期間の長期化に伴い資産増

### <流動負債:短期借入金>

ゲームソフト開発の先行投資に伴う調達の実行による増加

## Ⅱ-5. 2009年3月期 第2四半期累計キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	08/3期 第2四半期累計	09/3期 第2四半期累計	前年同期比 増減額
営業活動によるキャッシュフロー	△627	△1,304	△677
投資活動によるキャッシュフロー	2,639	△69	△2,708
財務活動によるキャッシュフロー	△2,086	1,111	+3,197

### ポイント

#### <営業活動によるキャッシュフロー>

前期に比べ売上債権の回収が少なかったこと、

ゲームソフト開発の先行投資に伴う、たな卸資産の増加による減少

#### <投資活動によるキャッシュフロー>

前期は事業譲渡による収入が発生したが、今期は固定資産の取得による支出の発生により減少

#### <財務活動によるキャッシュフロー>

主に、短期借入の実行による増加

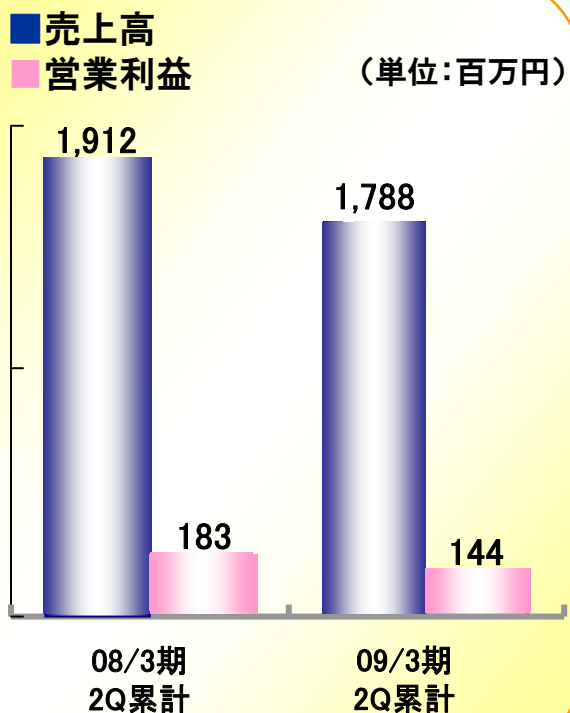
## Ⅲ. セグメント別の状況

# Ⅲ-1. 音楽映像事業①実績状況

## 2009年3月期 第2四半期累計実績状況

- ・海外市場の低迷によりライセンス販売収入が減少
- ・子会社におけるアニメーションの受託制作が下期に集中したことにより売上減
- ・「家庭教師ヒットマンREBORN!」のヒットにより、DVD受注やロイヤリティ収入が増加

### 売上高・営業利益



### トピックス

#### 音楽

- ・「プリキュア」シリーズの企画音楽が、CD売上、有料音楽配信ともに好調に推移
- ・専属アーティスト中河内雅貴の楽曲やライブDVDが好調に推移
- ・新たな専属アーティストとして、ヴィジュアル系バンド「vistlip」が2008年4月にデビュー

#### 映像

- ・「家庭教師ヒットマンREBORN!」が、「vs ヴァリアー編」に続き、新シリーズ「未来編」も好評を得て、DVD受注の拡大に加え、関連商品のヒットによりロイヤリティー収入が増加
- ・ミュージカル『テニスの王子様』シリーズ等が新作公演の拡大を受け、新作・旧作ともにDVD受注が好調
- ・7月に放送を開始した「恋姫+無双」のDVD第1巻が好調な滑り出し

# Ⅲ-1. 音楽映像事業②2009年3月期上期作品(音楽)

- ・2008年3月期に発売した「Yes!プリキュア5GoGo!」の主題歌、企画音楽のリピート販売が堅調に推移
- ・専属アーティスト中河内雅貴の楽曲が好調に推移、  
2008年9月に発売したライブDVDがオリコンデイリーランキング第6位とトップテン入り
- ・ヴィジュアル系バンド「vistlip」が新たな専属アーティストとして2008年4月にデビュー



「YES!プリキュア5GoGo!」  
オープニングテーマ  
「プリキュア5  
フル・スロットル GO GO!!」  
(2008年2月発売)

©ABC・東映アニメーション



中河内 雅貴  
「Your Story／あの空へ」

©MMV



中河内 雅貴 1stライブDVD  
「MASATAKA NAKAGAUCHI  
1st Live Stand Up!!!」

オリコン音楽DVDのデイリー  
ランキングで第6位を獲得

©MMV



Vistlip デビューミニアルバム  
「Revolver」

©MMV



# Ⅲ-1. 音楽映像事業③2009年3月期上期作品(映像)

- ・2008年3月期より引き続き、「家庭教師ヒットマンREBORN!」「Yes!プリキュア5 GO GO!」等を映像商品化、2008年7月より新作アニメ「恋姫+無双」の放送を開始
- ・人気シリーズ「家庭教師ヒットマンREBORN!」DVD受注の拡大に加え、ロイヤリティ収入が増加
- ・新作舞台公演の好調が牽引し、「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズのDVD受注が拡大



## 「家庭教師ヒットマン REBORN!」

2008年3月期に好評を得た「vs ヴァリアー編」に続き、新シリーズ「未来編」もDVD受注が好調に推移

©天野明/集英社・テレビ東京・リボーン製作委員会



## 「Yes!プリキュア5 GoGo!」

©ABC・東映アニメーション



## 「恋姫+無双」

©BaseSon・恋姫無双製作委員会 2008



## 「遊☆戯☆王 5D's」

©高橋和希 スタジオ・ダイス/集英社・テレビ東京・NAS

アニメ



## 「スマレ 16歳!!」

©永吉たける/講談社・「スマレ16歳!!」製作委員会

実写



## 「ミュージカル『テニスの王子様』」 DVD各種

新作舞台公演の好調が牽引し、  
新作・リピートともに受注拡大

©許斐 剛/集英社・NAS・テニスの王子様プロジェクト  
©許斐 剛/集英社・マーベラスエンターテイメント・ネルケプランニング

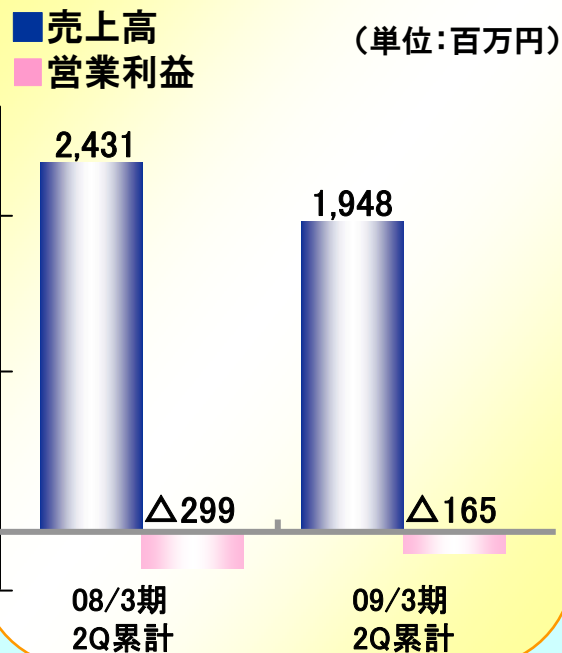
ミュージカル

# Ⅲ-2. デジタルコンテンツ事業①実績状況

## 2009年3月期 第2四半期累計実績状況

- ・前年同期にリピートが好調だった「牧場物語 キミと育つ島(国内 ニンテンドーDS)」、  
「HARVEST MOON DS(海外 ニンテンドーDS)」のような大規模な受注がなく売上減
- ・PS2市場の急速な減退に伴いプラットフォーム戦略の見直しを行い、  
ニンテンドーDSおよびPSP中心の商品編成へとシフトしたことにより、新作タイトルの採算性が改善

### 売上高・営業利益(合計)



### トピックス

- ・第2四半期累計で、国内において  
新作14タイトル・36万6千本を出荷、旧作5万9千本を出荷  
(前年同期は新作14タイトル・28万5千本出荷、旧作9万9千本出荷)
- 海外において新作7タイトル・10万3千本を出荷、旧作9万8千本を出荷  
(前年同期は新作1タイトル・1万8千本出荷、旧作30万本出荷)
- ・オリジナルシリーズ作品「VALHALLA KNIGHTS2(PSP)」、  
「ルミナスアーク2(ニンテンドーDS)」が好調に推移
- ・アニメのヒット、PSP市場の拡大を追い風に  
「家庭教師ヒットマンREBORN!バトルアリーナ(PSP)」が好調に推移

## Ⅲ-2. デジタルコンテンツ事業②プラットフォーム別販売実績

(単位:千本)

国内	09/3期 第2四半期累計				前年同期比増減			
	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)
Wii	0	0.0	1	0.4	△3	△21.4	△104	△27.1
DS	8	57.1	184	42.9	+6	+42.9	+74	+14.8
PS2	2	14.3	51	13.3	△7	△50.0	△97	△26.6
PSP	4	28.6	189	43.4	+4	+28.6	+168	+38.9
計	14	100.0	426	100.0	±0	—	+13	—
RSG (欧州)	09/3期 第2四半期累計				前年同期比増減			
	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)
Wii	2	28.6	60	30.0	+2	+28.6	+60	+30.0
DS	2	28.6	86	42.6	+2	+28.6	△189	△43.5
PS2	2	28.6	4	2.4	+2	+28.6	+0.3	+1.0
PSP	1	14.3	50	25.1	±0	△85.7	+10	+12.5
計	7	100.0	202	100.0	+6	—	△152	—
MEU (北米)	09/3期通期 第2四半期累計				前年同期比増減			
	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)
Wii								
DS								
PS2								
PSP								
計								

※MEUの自社発売は2008年11月からのため、  
上期実績・前年同期比はなし

※「タイトル数」は新作のみ、「出荷本数」は旧作と廉価版も含む

※「RSG」、「MEU」は自社発売タイトルのみ、ライセンスアウトは含まない

## 【国内】

- ・「家庭教師ヒットマンREBORN!バトルアリーナ」を筆頭に、PSPタイトルが好調に推移
- ・「VALHALLA KNIGHTS2」「ルミナスアーク2」などオリジナル作品が堅調に推移し、当社の新たなシリーズ作品として定着



©2008 Marvelous Entertainment Inc.

「ルミナスアーク2 ウィル」  
(ニンテンドーDS)



©2006 2008  
Marvelous Entertainment Inc.

「VALHALLA KNIGHTS2」  
(PSP)



©天野明/集英社・テレビ東京・  
リボーン製作委員会  
©Marvelous Entertainment Inc.

「家庭教師ヒットマンREBORN!  
バトルアリーナ」(PSP)



©2008 塩崎雄二・ワニブックス/  
一騎当千GG/パートナーズ  
©2008 Marvelous Entertainment Inc.

「一騎当千  
Eloquent Fist」(PSP)

## 【海外】

- ・当社オリジナル作品だけではなく、他社からのアクイジションタイトル獲得を強化し安定した収益を確保



©2007 Interchannel-Holon Inc.  
Licensed to and published by Rising Star Games Ltd.

「Ecolis  
— Save the Forest」  
(ニンテンドーDS)



R-Type(r) Tactics(c) 2007, 2008  
IREM SOFTWARE ENGINEERING INC.  
Published by Rising Star Games Limited.

「R-Type Tactics」  
(PSP)



Super Swing Golf(tm) © TECMO, LTD. 2007-2008/© 2007-2008 NTREEV SOFT Co., Ltd.  
Teemo is registered trademark of Teemo, Ltd.  
Super Swing Golf is a trademark of NTREEV SOFT.  
NTREEV SOFT is a trademark of NTREEV SOFT Co., Ltd. Project Pangya.

「Super Swing Golf」  
(Wii)

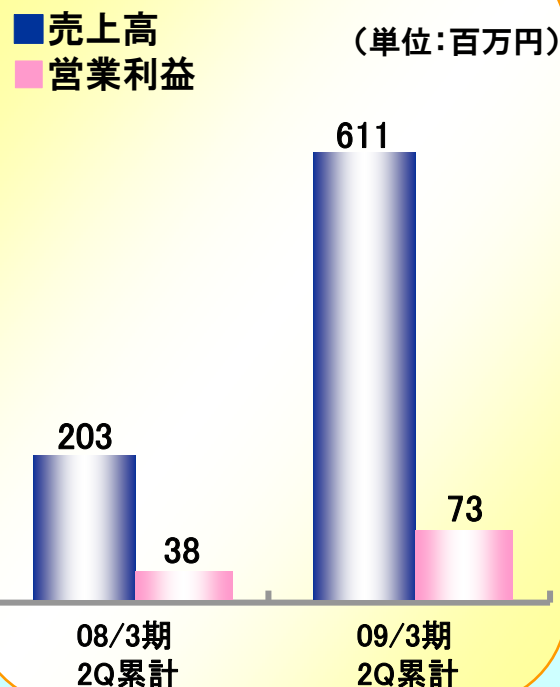


# Ⅲ-3. 舞台公演事業①実績状況

## 2009年3月期 第2四半期累計実績状況

- ・「ミュージカル『テニスの王子様』コンサート Dream Live 5th」、  
「ミュージカル『テニスの王子様』 The Imperial Presence 氷帝 feat. 比嘉」(一部公演のみ上期計上)が、  
それぞれ過去最高の観客動員で推移
- ・「ミュージカル『DEAR BOYS』 vs. EAST HONMOKU」が順調に拡大、舞台公演の新たなシリーズとして定着
- ・2008年3月に公演した、劇団「遊座 ASOBIZA」の第二回公演「リンゴの木の下で～昭和21年のジャズ」を計上

### 売上高・営業利益



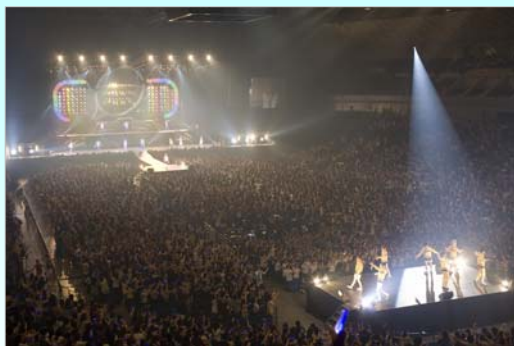
### トピックス

ミュージカル『テニスの王子様』  
コンサート Dream Live 5th(2008年5月公演)  
約6万5千人動員 ⇒ コンサートとして過去最高の動員を記録

「ミュージカル『テニスの王子様』  
The Imperial Presence 氷帝 feat. 比嘉」  
上期に行われた公演の一部の実績のみを計上  
(11月3日まで公演実施。残りの公演分は下期に計上)

2008年3月期に初めて公演し好評を博した  
「ミュージカル『DEAR BOYS』」の続編、  
「ミュージカル『DEAR BOYS』 vs. EAST HONMOKU」を公演

# Ⅲ-3. 舞台公演事業②2009年3月期上期公演作品



©許斐 剛/集英社・NAS・  
テニスの王子様プロジェクト  
©許斐 剛/集英社・  
マーベラスエンターテイメント・  
ネルケプランニング

「ミュージカル『テニスの王子様』  
コンサート Dream Live 5th」  
5月横浜・神戸公演 約6万5千人動員



©許斐 剛/集英社・NAS・  
テニスの王子様プロジェクト  
©許斐 剛/集英社・  
マーベラスエンターテイメント・  
ネルケプランニング

「ミュージカル『テニスの王子様』  
The Imperial Presence 氷帝 feat. 比嘉」  
上期公演の一部のみ計上  
(11月3日まで公演実施。残りの公演分は下期に計上)



©遊座 2008

遊座 第2回公演  
「リンゴの木の下で～昭和21年のジャズ」  
2008年3月東京公演 約2千人動員



©八神ひろき・講談社/  
マーベラスエンターテイメント・  
ネルケプランニング

「ミュージカル『DEAR BOYS』vs. EAST HONMOKU」  
7月～8月東京公演 約7千人動員

## IV. 2009年3月期 下期の事業戦略

# IV-1. 2009年3月期(通期)の業績予想

(単位:百万円)

	08/3期	09/3期(予想)		前期比増減 (上方修正後)
		期初予想	10/21上方修正	
売上高	12,387	12,500	12,500	+113
営業利益	352	260	260	△92
経常利益	326	200	230	△96
当期純利益	※ 791	60	140	※ △651

※08/3期は事業譲渡に伴う特別利益969百万円を計上

## ポイント

### <上方修正>

・「家庭教師ヒットマンREBORN！」のDVD販売や権利収入が増加したこと、  
営業外収入や特別利益が発生したことにより上方修正

⇒ 為替相場を踏まえ、想定為替レートを厳しく見直した上で、  
当初計画に対し、売上高±0、営業利益±0、

経常利益+30百万円、当期純利益+80百万円

### <想定為替レート>

08/3期 実績平均 1\$=111.27円、1£=229.73円、1€=159.78円

09/3期 期初想定レート 1\$=95円、1£=190円、1€=150円

09/3期 修正想定レート 1\$=95円、1£=165円、1€=135円



# IV-2. 2009年3月期(通期)セグメント別の構成比

(単位:百万円)

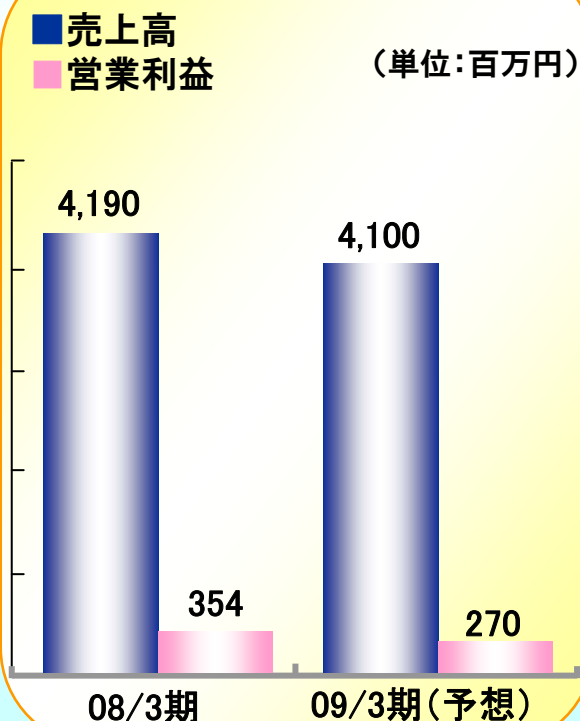
売上高	08/3期		09/3期(予想)			前期比 増減(修正後)	
		構成比(%)	期初	10/21修正	構成比(%)		構成比(%)
音楽映像	4,203	33.8	4,000	4,100	32.8	△103	△1.1
デジタルコンテンツ	6,903	55.7	7,500	7,300	58.4	+396	+2.7
舞台公演	825	6.7	1,000	1,100	8.8	+274	+2.1
アミューズメント	468	3.8	—	—	—	△468	△3.8
事業合計	12,400	100.0	12,500	12,500	100.0	+99	—
消去または全社	△12	—	—	—	—	—	—
合計	12,387	—	—	—	—	—	—
営業利益	08/3期		09/3期(予想)			前期比 増減(修正後)	
		構成比(%)	期初	10/21修正	構成比(%)		構成比(%)
音楽映像	354	36.1	140	270	25.7	△84	△10.4
デジタルコンテンツ	457	46.6	720	660	62.9	+262	+16.3
舞台公演	165	16.8	210	120	11.4	△45	△5.4
アミューズメント	5	0.5	—	—	—	△5	△0.5
事業合計	981	100.0	1,070	1,050	100.0	+68	—
消去または全社	△628	—	△810	△790	—	△161	—
合計	352	—	260	260	—	△92	—

音楽映像:「ミュージカル『テニスの王子様』」の新作公演の規模拡大に伴う新規顧客の獲得により、  
同シリーズのDVDが新作・旧作ともに高い受注を獲得し、期初計画から増益  
デジタルコンテンツ:現状の市況を鑑み、海外売上の為替レート及び出荷本数を厳しく見直した結果、  
期初計画から減収減益  
舞台公演:「ミュージカル『テニスの王子様』」において、海外公演やダブルキャスト体制などの  
新たな試みを行ったことにより、一時的に原価率が上昇、利益率が悪化し期初計画から減益

## 重点施策

### 変化するメディアへの確実な取り組み ライブラリの多角的な活用

#### 売上高・営業利益



- ・ハイビジョン制作を推進し、  
期末よりブルーレイ作品を順次リリース
- ・音楽配信・映像配信の拡大に苦戦するも、  
親和性の高いコンテンツから順次供給  
音楽配信売上  
目標21百万円に対し上期実績7百万円 進捗率33%  
映像配信売上  
目標40百万円に対し上期実績13百万円 進捗率33%
- ・コンテンツの特性ごとに二次利用方法を見極め  
コンテンツ収益の極大化を図る

# IV-3. 音楽映像事業②2009年3月期下期作品



11月8日より  
全国で上映中

©2008 映画 Yes!プリキュア5GoGo! 製作委員会

「映画Yes!プリキュア5 Go Go!  
お菓子の国のハッピーバースディ」

主題歌「Birthday Party」で、  
女優の三船美佳が  
当社よりCDデビュー



©MMV

「映画Yes!プリキュア5GoGo!  
お菓子の国のハッピーバースディ」主題歌  
三船美佳&THE TRA★BRYU with Renon  
「Birthday Party」

## 音楽

「ミュージカル『テニスの王子様』」に出演し現在人気急上昇中の古川 雄大が、中河内 雅貴に続き当社専属アーティストとして10月にデビュー



©MMV

2008年10月29日発売  
古川 雄大  
デビューミニアルバム  
「PASTEL GRAFFITÍ」

## 映像

上期より引き続き、「Yes!プリキュア5GoGo!」や「家庭教師ヒットマンREBORN!」、「恋姫†無双」などを編成するとともに、10月より「あかね色に染まる坂」のTV放送を開始



©BaseSon・恋姫無双製作委員会 2008

「恋姫†無双」  
(TV放送は9月で終了)



©feng・私立アミティー学園登山部

「あかね色に染まる坂」

重点施策『ライブラリの多角的活用』に基づき、  
「ミュージカル『テニスの王子様』」から創出したバリューを  
様々なメディアへマルチユースに展開

## キラキラMOVIES

「ミュージカル『テニスの王子様』」に出演した  
若手俳優たちによる映画プロジェクト

2009年1月上旬より3つの映画プロジェクトが始動、池袋シネマサン  
シャイン他にて一挙連続上映！！

第一弾:「2STEPS!」 2009年1月10日～公開(写真①)

第二弾:「花ゲリラ」 2009年1月24日～公開(写真②)

第三弾:「新宿歌舞伎町保育園」 2009年1月31日～公開(写真③)

①



©「2STEPS!」製作委員会

②



©「花ゲリラ」製作委員会

③



©「新宿区歌舞伎町保育園」製作委員会

## モバイル公式サイト『テニモ』

『テニミュ』の感動と魅力を、  
“携帯”という新たな媒体へ



2008年8月、iモード向けにオープン  
⇒10月にEZweb向け、Yahoo!ケータイ  
向けサイトも順次オープンし、現在  
国内主要3キャリア全てで展開中(実  
績計上は2009年3月期第3四半期よ  
り開始)

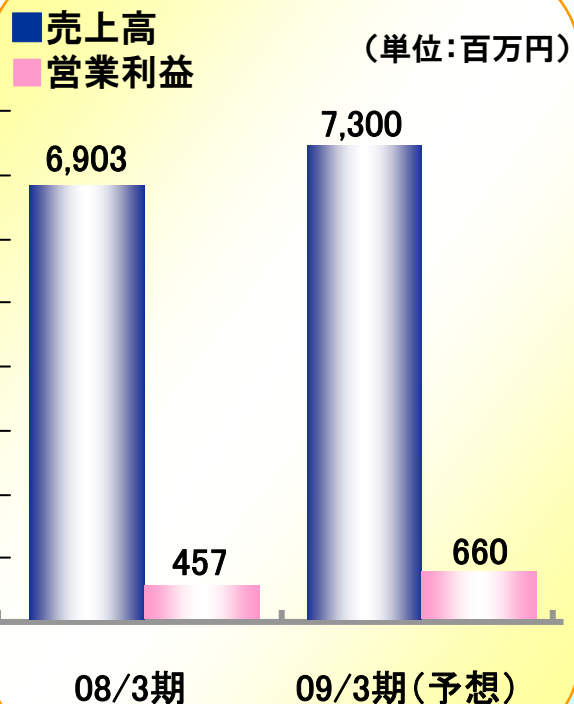
待ち受け画像、楽曲配信、ダイアリー  
などの多彩なコンテンツで、有料会員  
数は1万人を突破(2008年10月末現  
在・3キャリア合計)

## 重点施策①

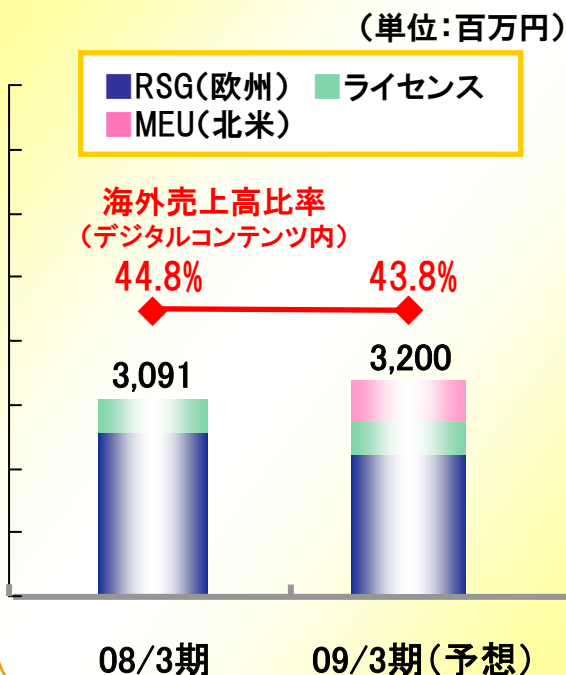
### 海外売上の拡大

- ・キラコンテンツ「牧場物語」の新作を国内外に投入
- ・「アヴァロンコード(ニンテンドーDS)」をはじめとした大型ワールドワイドオリジナルタイトルを国内外で順次投入
- ・米国子会社Marvelous Entertainment USA, Inc.による米国自社発売を2008年10月より開始  
⇒日・米・欧世界三極における自社発売体制を確立

#### 売上高・営業利益



#### 海外売上高



#### <為替レート>

昨今の為替相場における急激な円高基調を踏まえ、為替レートのより厳しい見直しを実施

#### 08/3期 実績平均

1\$=111.27円  
1£=229.73円  
1€=159.78円

#### 09/3期 計画値適用レート

1\$=95円  
1£=165円  
1€=135円



## 重点施策②

### モバイルゲーム・オンラインゲーム事業への参入

- ・2008年7月より「マーベラスモバイルGAMES」がスタート(業績計上は下期より開始)
- ・現在i-mode向け、Yahoo!ケータイ向けで展開中、EZweb向けサイトも今冬にオープン予定



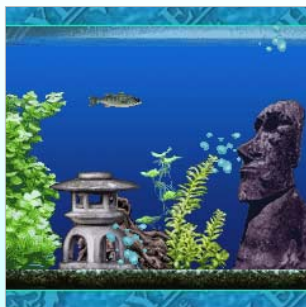
©2008 Asmik Ace Entertainment Inc./Marvelous Entertainment Inc.

「東京魔人学園群星伝」  
(格闘アクション)



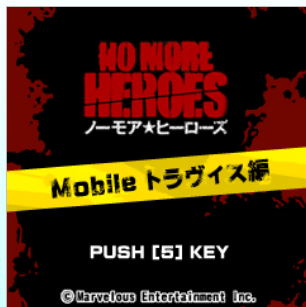
©N. M/Z ©MMV

「ゼロの使い魔  
ファンタジー・フォース」  
(シューティング)



©Marvelous Entertainment Inc.

「FISH EYES」  
(釣りゲーム)



©Marvelous Entertainment Inc.

「NO MORE HEROES」  
(シューティング)



- ・これまで家庭用ゲーム機向けに発売してきた人気タイトルを携帯アプリに移植  
⇒幅広いコンテンツ資産の拡充と、既存コンテンツの多角的な活用を図る
- ・ゲームだけでなく、人気タイトルのキャラクターなどの待ち受け画像も配信
- ・会員数の拡大には苦戦  
⇒下期より、ルミナスアークなど強力コンテンツ投入により拡大を図る

# IV-4. デジタルコンテンツ事業②プラットフォーム別販売計画(通期)

(単位:千本)

国内	09/3期通期(上期実績+下期計画)				前期比増減			
	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)
Wii	4	15.4	150	14.2	△1	△1.9	△18	△2.0
DS	12	46.2	500	47.2	±0	+4.8	△99	△10.5
PS2	5	19.2	110	10.4	△6	△18.7	△97	△9.6
PSP	5	19.2	300	28.3	+4	+15.8	+237	+22.2
計	26	100.0	1,060	100.0	△3	—	+80	—
RSG (欧州)	09/3期通期(上期実績+下期計画)				前期比増減			
	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)
Wii	4	21.1	400	39.4	+1	△3.9	+48	+3.8
DS	12	63.2	560	55.2	+6	+13.2	+19	+0.4
PS2	2	10.5	25	2.5	+2	+10.5	+21	+2.0
PSP	1	5.3	50	3.0	△2	△19.7	△61	△6.3
計	19	100.0	1,015	100.0	+7	—	+26	—
MEU (北米)	09/3期通期(下期計画)				前期比増減			
	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)	タイトル数	構成比(%)	出荷本数	構成比(%)
Wii	2	50.0	250	76.9				
DS	1	25.0	40	12.3				
PS2	0	0.0	0	0.0				
PSP	1	25.0	35	10.8				
計	4	100.0	325	100.0				

※「タイトル数」は新作のみ、「出荷本数」は旧作と廉価版も含む

※「RSG」、「MEU」は自社発売タイトルのみ、ライセンスアウトは含まない

# IV-4. デジタルコンテンツ事業③2009年3月期下期発売作品(国内)



©2008 Marvelous Entertainment Inc. All Rights Reserved.

**「牧場物語  
わくわくアニマルマーチ」**  
2008年10月30日発売(Wii)



©2008 Marvelous Entertainment Inc.

**「アヴァロンコード」**  
2008年11月1日発売  
(ニンテンドーDS)



©2008 Marvelous Entertainment Inc.  
©2002,2008 赤川次郎

**「赤川次郎ミステリー  
月の光ー沈める鐘の殺人」**  
2008年11月6日発売  
(ニンテンドーDS)



©天野明/集英社・テレビ東京・リポーン製作委員会  
©Marvelous Entertainment Inc.

**「家庭教師ヒットマンREBORN!  
禁断の闇のデルタ」**  
2008年11月20日発売  
(Wii/PS2)



©2008 Marvelous Entertainment Inc.

**「ルーンファクトリー  
フロンティア」**  
2008年11月27日発売予定  
(Wii)



©2008 中村春菊・角川書店/ロマンチカくらぶ!!  
©2008 Marvelous Entertainment Inc.

**「純情ロマンチカ  
～恋のドキドキ大作戦～」**  
2008年11月27日発売予定(PS2)



©2008 Marvelous Entertainment Inc. All Rights Reserved.

**「牧場物語  
ようこそ！風のバザールへ」**  
2008年12月18日発売予定  
(ニンテンドーDS)



©2009 Marvelous Entertainment Inc.

**「龍村正」**  
2009年発売予定(Wii)



# IV-4. デジタルコンテンツ事業④2009年3月期下期発売作品(海外)

## Rising Star Games Limited(欧州)



「Harvest Moon DS  
Island of Happiness」  
2008年12月発売予定  
(ニンテンドーDS)



「Rune Factory  
A Fantasy Harvest Moon」  
2009年2月発売予定  
(ニンテンドーDS)

© 2008 Marvelous Entertainment Inc. All Rights Reserved.  
Licensed to and published by Rising Star Games Ltd.  
The trademark of "Harvest Moon" is registered by Natsume Inc.



「HARVEST MOON  
TREE OF TRANQUILITY」  
2009年発売予定(Wii)

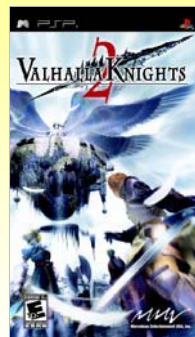
© 2008 Natsume Inc. All Rights Reserved.  
Licensed to and published by Rising Star Games Ltd.



「Little King's Story」  
2009年発売予定(Wii)

© 2008 Marvelous Entertainment Inc. All Rights Reserved.  
Licensed to and published by Rising Star Games Ltd.

## Marvelous Entertainment USA, Inc. (北米)



北米における  
初の自社発売  
タイトル

「VALHALLA KNIGHTS2」  
2008年10月発売(PSP)

© 2008 Marvelous Entertainment Inc.  
All Rights Reserved. Licensed to and published  
by Marvelous Entertainment USA Inc.



「Avalon Code」  
2009年2月発売予定  
(ニンテンドーDS)

© 2008 Marvelous Entertainment Inc.  
All Rights Reserved. Licensed to and published  
by Marvelous Entertainment USA Inc.



「Rune Factory Frontier」  
2009年3月発売予定(Wii)

© 2008 Marvelous Entertainment Inc.  
All Rights Reserved.  
Licensed to and published by  
Marvelous Entertainment USA Inc.



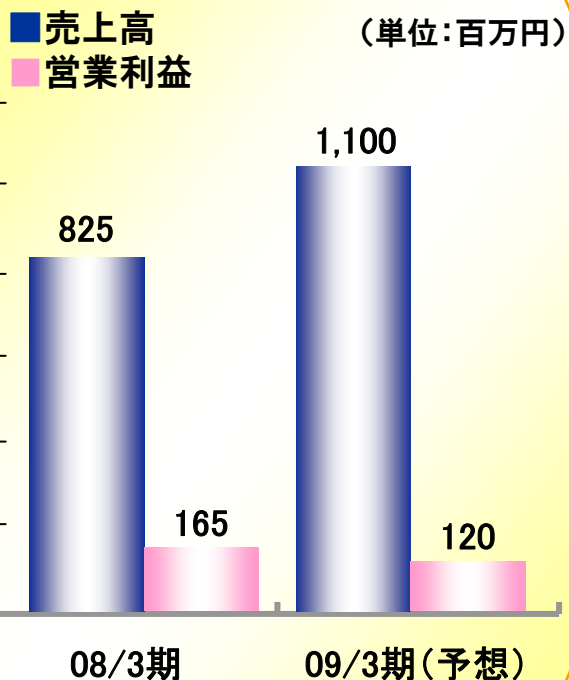
「Little King's Story」  
2009年発売予定(Wii)

© 2008 Marvelous Entertainment Inc.  
All Rights Reserved.  
Licensed to and published by  
Marvelous Entertainment USA Inc.

## 重点施策

### 舞台興行の拡大展開

#### 売上高・営業利益



- ・「ミュージカル『テニスの王子様』  
The Imperial Presence 氷帝 feat. 比嘉」
  - 過去最大の10都市、ダブルキャスト公演による更なる規模拡大
  - 韓国・台湾へ海外初進出を果たし、新たな市場を開拓  
(公演の一部のみ今期計上、残りは来期へ計上予定)
- ・「ミュージカル『テニスの王子様』  
The Treasure Match 四天宝寺 feat. 氷帝」  
2008年12月13日～2009年3月31日まで、  
台湾を含めた10都市で公演予定  
夏公演に引き続き、海外公演・ダブルキャスト体制を実施
- ・新たな舞台公演作品の公演が決定
  - 「 MARIA・マグダレーナ 来日公演『マグダラな MARIA』  
～ MARIAさんの Mad (Apple) Tea Party ～ 」
  - 「オアシスと砂漠」

## 「ミュージカル『テニスの王子様』 The Imperial Presence 氷帝 feat. 比嘉」



©許斐 剛/集英社・NAS・テニスの王子様プロジェクト  
©許斐 剛/集英社・マーベラスエンターテイメント・ネルケプランニング

## マリア・マグダレーナ来日公演 「マグダラなマリア ～マリアさんのMad (Apple) Tea Party～」



©マーベラスエンターテイメント・ネルケプランニング

2008年11月12日～16日、  
シアターアプル(東京)にて  
公演

## 「ミュージカル『テニスの王子様』 The Treasure Match 四天宝寺 feat. 氷帝」



2008年12月13日～2009年3月  
31日、台湾を含めた10都市で  
公演予定

©許斐 剛/集英社・NAS・テニスの王子様プロジェクト  
©許斐 剛/集英社・マーベラスエンターテイメント・ネルケプランニング

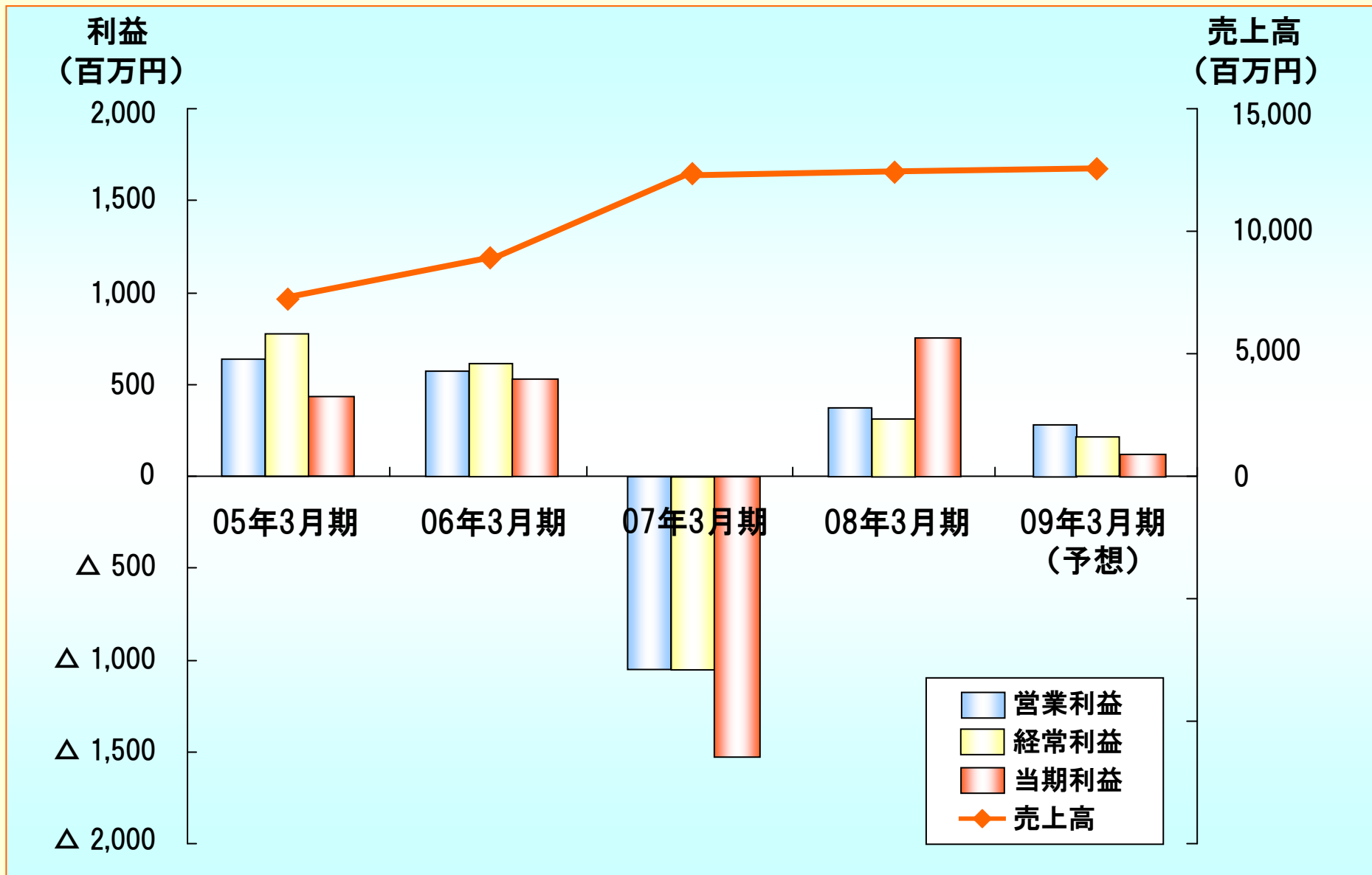
## 「オアシスと砂漠」



2009年1月21日～25日、  
青山劇場(東京)にて  
公演予定

©マーベラスエンターテイメント・ネルケプランニング

# IV-6. マーベラスグループ過去5年の業績推移







**Marvelous Entertainment Inc.**

**株式会社 マーベラスエンターテイメント**

<http://www.mmv.co.jp>

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみにも全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなされるようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようお願い致します。